

大災害から身を守る わが家の防災対策②

大地震の発生直後は、都市機能、行政機能も混乱しており組織的な救済活動は、期待できません。そのため災害が起きた時の行動は、被害者自らの判断や自力によって行われることが原則となります。もし地震が起きた場合、自らの命を守るためにどのようなことが必要か、といったことを平素から各家庭ごとに予防対策を講じておかなければなりません。

・**家庭内での安全確保の対策**

(1)家具等に転倒の危険がある場合には、防止策を行う。
 (2)食器棚や窓ガラスには、透明フィルムで飛散防止を行う。
 (3)家具の上など高いところには金属製のものは置かない。
 (4)暖房用具はできるだけ火災の心配の無いものにする。
 (5)ベッド周りの家具の転倒等によって被災したり避難に戸惑うことないよう安全確保に基づいた環境づくりをする。

(6)寝具やカーテン等はなるべく防災製品のものを使用する。
 (7)ガラスの飛散により床が危険になるのでスリッパや運動靴を身近に置いておく。
 (8)ベランダに落下しやすいものは置かない。

・**非常用物資の確保**

非常用持ち出し用品として非常食・水・ラジオ・懐中電灯などの他に慢性疾患で常用している薬や医療器具、補聴器等の電など個人的に必要な物資について、被災時に当面必要な量を持ち出せるように用意しておく。

・**留意点** 健康者、要介護者ともに非常持ち出し品は、リュックなどに詰め両手があくようにする。非常持ち出し品は、最低3日分を生活できるよう準備しておく、避難生活が長引くときには「2次持ち出し品」として避難場所での設備や支給品とを考慮して決める。

この他に「阪神・淡路大震

・一般的な対策項目

- ①貴重品～現金・預金通帳・免許証・健康保険等
- ②情報・連絡・救援～携帯ラジオ・懐中電灯・予備の電池・笛等
- ③非常食～缶詰・飲料水・乾パン・等
- ④身の回り品～下着類の衣類・タオル等
- ⑤救急セット～包帯・傷薬・胃腸薬・鎮痛剤・絆創膏等
- ⑥雨具・ビニールシート他

災」で役立つたものに（ポリタンク・新聞紙・使い捨てカイロ・裁縫セット・地図・さし・筆記用具・ノート・マジックなど）がありました。

◎管理組合としての対策 特にマンションの場合は、単独行動はとらず、管理組合担当者の指示のもと団体行動を取る。平素より要介護者（老人家庭等）の名簿を作成し安全確認を怠らない。指定された公的な避難場所を周知徹底し、安全に歩ける道順を把握し実際に歩いて確認しておく必要がある。

・介護が必要な方が留意すべき対策項目

- ①医療器具～日常使用している用具・備蓄は、最低2週間以上・水・濡れティッシュ・輪ゴム・ビニール袋・鋏等
- ②補装具等～老眼鏡・補聴器と専用電池・杖・白杖他
- ③紙おむつ・携帯トイレ・負傷用紐等
- ④防災カード～

あります。自らの安全は、自らで守るために各家庭ごとに「安全マニュアル」を作成し、災害への備えに万全を期してください。 小島

＜豆辞典＞
 「知っていますか」 区分所有権を有する者を区分所有法では、区分所有者といいますが、すなわち分譲マンションの住戸を所有している人のことです。

ISO9001・14001に裏づけされた高品質な
 工事と誠実なアフターケア環境にやさしい
 リニューアルを提供します。

本社 川崎市川崎区大川町8-1
 TEL 044-366-4807(営業部)
 FAX 044-366-4810
 URL <http://www.sinyo.com>



ビル・マンション等のリニューアルはシンヨーにお任せ下さい。

シンヨー株式会社